

## 10 薬剤部

### [人事]

2015年3月31日付けで薬剤部長の三井みゆきが定年退職し、同年4月1日付けで川崎病院から阿部正視が薬剤部長として転入、着任しました。2014年9月30日付けで松岡利香が退職、同年10月1日付けで廣富匡志が新規採用されました。また、2015年3月31日付けで加藤啓文が退職、同年4月1日付けで大迫将也、沼田航遥、池田麻美、都島千秋の4名が新規採用されました。

2015年4月1日現在の薬剤部スタッフは、常勤薬剤師16名、臨時職員薬剤師8名です。

### [内用・外用調剤業務]

院外処方せんの発行率は、ほぼ前年度並みの90.4%でした。

院外薬局からの問合せは、原則として医師が対応していますが、医師が不在の場合は薬剤部にて対応しています。

### [注射調剤業務]

注射処方せんの枚数は、入院分が7,352枚/月、外来分が1,578枚/月でした。

注射調剤は、注射薬カートを使用し、翌日分の患者個人別取り揃えを全10病棟で実施しています。輸液については、病棟毎に翌日1日分を注射薬カートに乗せて払い出ししています。

### [無菌製剤業務]

高カロリー輸液の調製は、新たに設置したクリーンフードを使用して業務を行っています。抗がん剤の調製は100%外部排気の安全キャビネット2台にて業務を行っています。

年間のミキシング件数は、高カロリー輸液：1318件、抗がん剤 外来：2220件、入院：1021件でした。高カロリー輸液のミキシング件数については、前年度に比べて約29%減少しました。

外来抗がん剤のミキシング件数は、前年度に比べて約5%増加しました。

### [製剤業務]

ボスミン液や1%ピオクタニン液等処置に使用する品目の他、アセトアミノフェン坐剤やリボトリール坐剤等、医師からの依頼によって院内特殊製剤を調製しています。

新規の院内特殊製剤については、原則として倫理委員会と薬事委員会の承認を得ています。

### [薬剤管理指導業務]

薬剤管理指導業務は、結核、泌尿器科系、呼吸器科系を中心に専任3名体制で業務を行っている他、糖尿病やCKDの教育入院の服薬指導にも随時関与しています。

年間の指導算定件数は、通常算定(325点/件)2,371件、ハイリスク算定(380点/件)842件で、前年度と比べ総計で約18%増加しました。

### [チーム医療への参加]

I C T, 緩和ケアチーム, 栄養サポートチームなど、チーム医療やカンファレンスへも積極的に参加しています。

### [持参薬鑑別]

2015年4月から電子カルテと連動した新しいシステムにより持参薬鑑別を行っています。2014年度の持参薬鑑別件数は4648件で、前年度に比べ4%増加しました。鑑別にあたっては薬の内容のみならず、薬剤師の目を通した様々な情報を電子カルテに反映させることで、持参薬の安全・適正な使用に寄与しています。

### [医薬品情報業務]

院内医薬品集は年1回のペースで発行しています。2015年10月に第26版の医薬品集を発行予定です。

原則月1回発行している「医薬品情報誌」には、厚生労働省からの医薬品安全性情報、薬事委員会報告、その他の各種情報を掲載しています。院内で報告された副作用等についても、随時「医薬品情報誌」に掲載し、各職員に周知しています。

その他、緊急安全性情報や製薬会社からの緊急を要する製品情報に対しては、即時に対応しています。

### [医薬品管理業務]

薬剤部にて取り扱っている薬品は、内用薬・注射薬・外用薬・その他薬品（貯蔵品扱い）、検査試薬・血液製剤・アイソトープ（直購入品扱い）です。

定期購入医薬品数は、内用薬511品目、注射薬451品目、外用薬179品目、合計で1141品目です。

### [研修]

定期的を実施し、日進月歩の医療の進歩に遅れを取らないよう、知識の習得に努めています。2014年度は、部内での研修会を6回実施しました。

日本医療薬学会など8つの学会、研修会に、のべ11名が参加しました。

### [実習生受入れ]

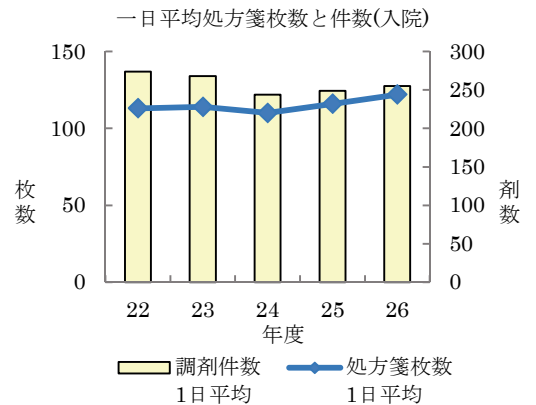
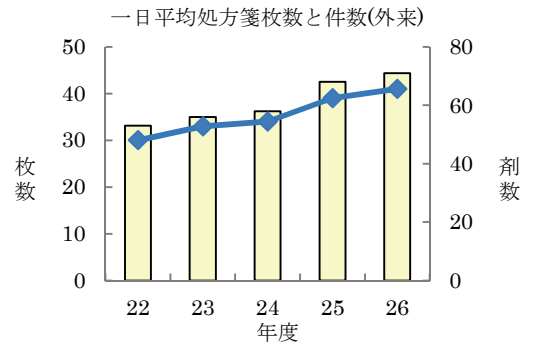
薬学部6年制移行に伴い、2010年度から11週間の長期実務実習を受け入れています。2014年度は、慶應義塾大学と横浜薬科大学より、のべ3名の学生を受け入れました。

(文責 薬剤部長 阿部 正視)

(1) 調剤業務 (内用・外用薬)

2014年度 処方せん枚数と調剤件数

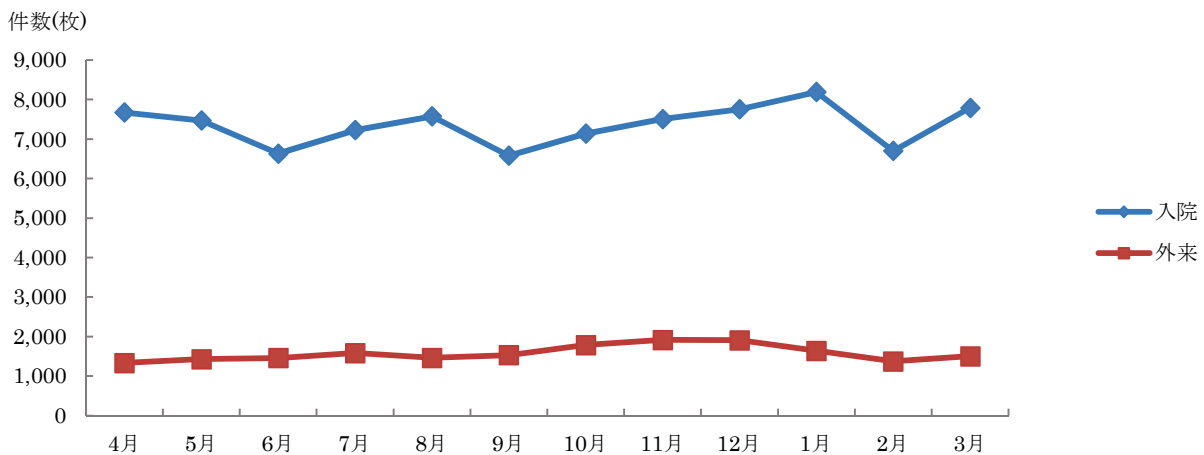
区分 月別	外 来					入 院				
	処方箋枚数	一日平均	調剤件数	一日平均	日数	処方箋枚数	一日平均	調剤件数	一日平均	日数
4月	797	38	1,384	66	21	3,703	123	7,803	260	30
5月	789	39	1,346	67	20	3,485	112	7,051	227	31
6月	741	35	1,238	59	21	3,349	112	6,722	224	30
7月	804	37	1,353	62	22	3,990	129	8,411	271	31
8月	772	37	1,396	66	21	3,737	121	7,839	253	31
9月	781	39	1,325	66	20	3,294	110	7,397	247	30
10月	890	40	1,498	68	22	3,731	120	7,390	238	31
11月	873	49	1,482	82	18	3,519	117	7,382	246	30
12月	1,002	53	1,732	91	19	4,021	130	8,568	276	31
1月	980	52	1,764	93	19	3,818	123	7,707	249	31
2月	806	42	1,429	75	19	3,787	135	8,083	289	28
3月	847	39	1,489	68	22	4,139	134	8,879	286	31
計	10,082	41	17,436	71	244	44,573	122	93,232	255	365
平均	840	41	1,453	72	20	3,714	122	7,769	256	30



(2) 注射剤調剤業務

2014年度 注射処方箋枚数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入院	7,671	7,470	6,631	7,226	7,573	6,576	7,136	7,506	7,752	8,189	6,700	7,790
外来	1,335	1,432	1,460	1,584	1,462	1,532	1,786	1,918	1,910	1,640	1,373	1,505



(3) 製剤業務

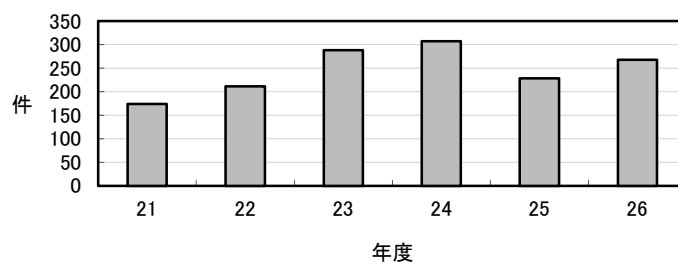
薬品名	規格	数量	薬品名	規格	数量
3000倍ボスミン液	60ml	254	アセトアミノフェン坐剤	500mg/個	1500
5000倍ボスミン液	100ml	88	ユーロジン坐剤	3mg/個	500
内視鏡用ルゴール液	150ml	26	チラーヂンS坐剤	100μg/個	120
1%ピオクタニン液	20ml	41	リボトリール坐剤	0.5mg/個	900
10%硝酸銀溶液	50ml	7		1mg/個	795
4%酢酸	250ml	44	アクネローション	30ml	61
2%カリ石鹼液	500ml	10	硫酸亜鉛散	10倍散	9000g
耳垢水	5ml	83	モース氏ペースト	80g	20
モノクロロ酢酸		8	メトロニダゾール軟膏	200g	16
鼓膜麻酔液	5ml	1	NMD点眼液	3mL	220
デカドロン吸入液	8ml	148	キシロカイン点眼液4%	5mL	13
ブロー氏液	20ml	12	トリパンプルー0.1%	1mL	40

(4) 薬剤管理指導業務

年度別薬剤管理指導件数 (平均件数/月)

年度	平均件数/月
21	174
22	211
23	288
24	307
25	228
26	268

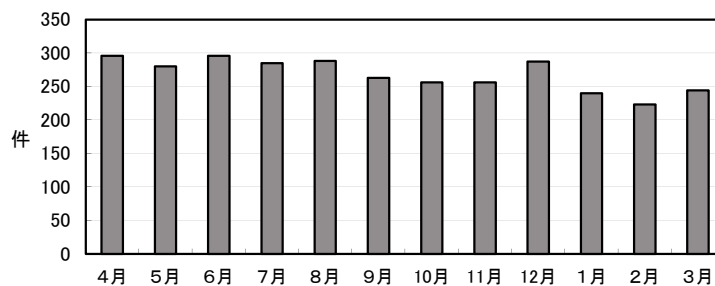
1ヶ月の平均指導件数



2014年度 月別薬剤指導件数

	月別件数
4月	296
5月	280
6月	296
7月	285
8月	288
9月	263
10月	256
11月	256
12月	287
1月	240
2月	223
3月	244
合計	3,214
診療報酬 金額合計	¥11,382,350

月別指導件数



(5) 無菌製剤処理業務

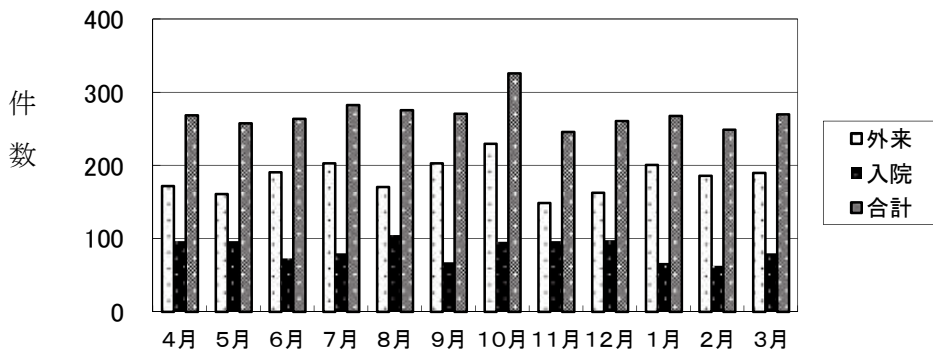
①中心静脈 (IVH) 混注業務

月	混注件数	診療報酬金額	稼働日数	1日平均件数
4月	111		20	5.6
5月	196		21	9.3
6月	174		21	8.3
7月	57		21	2.7
8月	73		23	3.2
9月	90		19	4.7
10月	122		22	5.5
11月	70		21	3.3
12月	136		19	7.2
1月	114		19	6.0
2月	40		19	2.1
3月	135		20	6.8
合計	1,318	0	245	
月平均	110	0	20	

②抗がん剤混注業務

	混注件数			診療報酬金額	稼働日数
	外来	入院	合計		
4月	172	97	269		21
5月	161	97	258		21
6月	191	73	264		21
7月	203	80	283		22
8月	171	105	276		21
9月	203	68	271		20
10月	230	96	326		22
11月	149	97	246		18
12月	163	98	261		19
1月	201	67	268		19
2月	186	63	249		19
3月	190	80	270		22
合計	2,220	1,021	3,241	0	245
月平均	185	85	270	0	20

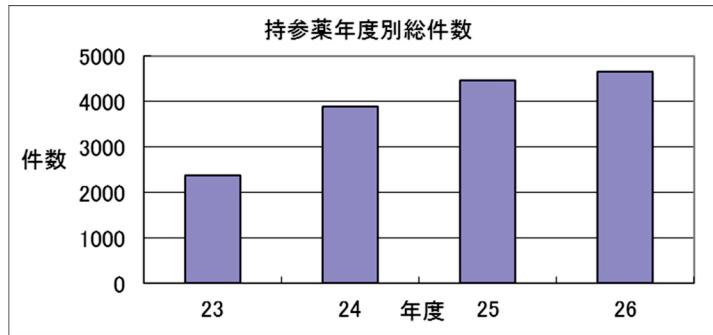
抗がん剤混注件数



(6) 持参薬年度別総件数

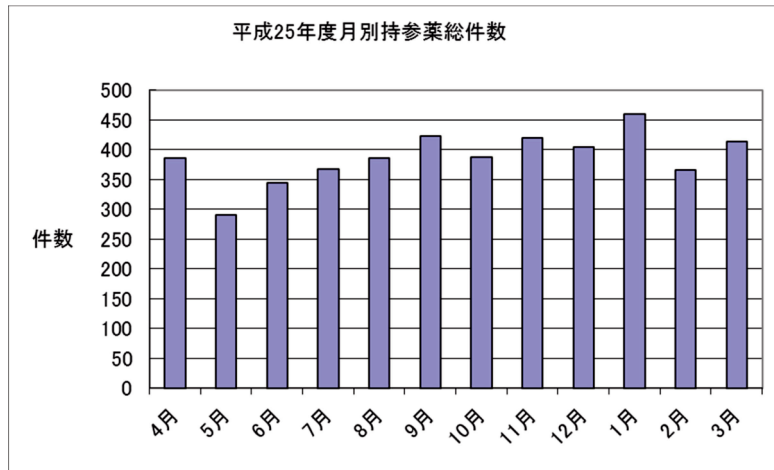
持参薬年度別総件数

年度	総件数
23	2,384
24	3,879
25	4,468
26	4,648



2014年度 月別持参薬件数

	月別件数
4月	386
5月	291
6月	345
7月	368
8月	386
9月	422
10月	387
11月	419
12月	405
1月	459
2月	366
3月	414



(7) 治験薬数 (2014 年度)

	治験および製造販売後臨床試験	製造販売後調査
新規	0	12
継続	2	28

(8) 2014 年度 休日、夜間勤務状況

(1 日平均)

日付	調 剤						請求票 払 出 件 数	麻 薬 受払い 件 数	持参薬 鑑 別 件 数	問合せ 件 数	その他 件 数
	外 来		入 院		注 射						
	枚数	件数	枚数	件数	枚数	件数					
4 月	7.3	12.7	32.0	61.9	39.0	96.6	1.3	8.3	1.1	2.0	0.8
5 月	7.9	13.7	27.2	48.2	32.9	83.5	1.4	5.9	0.8	1.7	0.5
6 月	7.0	11.5	27.4	46.3	31.1	82.1	1.2	4.2	0.4	2.4	0.7
7 月	7.1	12.2	30.8	51.3	33.4	92.5	0.8	5.9	0.5	1.7	0.5
8 月	6.7	11.5	32.0	57.3	36.0	94.5	1.4	7.1	0.9	1.9	0.9
9 月	7.0	11.3	31.3	56.2	36.7	99.4	1.8	7.4	0.7	1.8	0.7
10 月	7.0	12.1	28.9	48.5	36.1	100.8	1.5	5.6	0.5	1.6	0.4
11 月	9.0	15.3	33.8	66.2	46.5	123.5	2.1	7.6	0.8	2.2	0.8
12 月	13.5	23.4	35.6	64.5	42.7	119.4	1.5	5.5	0.6	2.2	0.7
1 月	10.4	20.1	34.9	66.6	46.1	125.5	1.6	9.1	0.5	2.1	0.5
2 月	7.9	15.4	32.1	62.6	41.0	105.7	1.5	7.4	0.3	1.7	0.5
3 月	6.7	11.9	29.7	55.5	33.1	85.9	2.0	7.8	0.2	1.7	0.6

10 看護部

(1) 人事・組織

2014 年 4 月 1 日付の看護師実働数は 298 名でスタートしました。新規採用者は 42 名、川崎病院からは 14 名の転入があり、更に 7 月に 3 名、10 月に 1 名、1 月に 1 名の中途採用者を迎えることができました。

昇格者は、松本副院長から和田への交代があり、地域医療部担当課長として岡部和代、地域医療部担当係長として岩本基実(看護部外配置)、医療安全担当課長として澁谷由紀子(看護部外配置)、看護部担当課長として斉藤久江、課長補佐として原田直子、看護師長として永堀三七子が昇格しました。また、主任には、斉藤洋子、時田美恵、副主任には曾我部雅代が昇格しました。

看護部組織の変革としては、師長全員が教育担当者としての認識を持ち、OJT と off-JT のつながりを強化し人材育成にあたることを目的として、看護部教育担当師長の専従を廃止しました。また、次の師長候補である主任を教育委員会のメンバーにするなど「人材育成」に力を注ぎました。そして、現場でリーダーシップを発揮している副主任には、安全管理委員会のメンバーになってもらい、在院日数の短縮や救急入院の受け入れ強化など激変する労務環境の中での「安全面」にも力

を注ぎました。

その他、主な取り組みとしては、井田病院独自の機構を活かした「院内在宅部門における看護師の同行」を始めました。受け持ち看護師と在宅の看護師と一緒に、患者の退院後に訪問するシステムです。サービスの質向上を目的としたシステムですが、同時に看護師の達成感をねらいとしたシステムでもあります。そして、2月には訪問看護ステーション・地域施設と学習会や意見交換など交流会を開催しました。

2025年問題に向け「病院から在宅へ」医療界は大きくシフトします。チーム医療の要である看護師が、看護師としての役割を発揮することは必須であり、患者および地域住民のニーズに応じていけるよう取り組んでいきます。

## (2) 主な行事など

- 4月 新人看護師教育研修 新採用者研修（新人看護師 42名）  
就職説明会・病院見学会実施（第1回）15名
- 5月 新病院外来ホールにて「看護の日」実施  
就職説明会・病院見学会実施（第2回）25名  
看護師採用試験（第1回）  
日本看護協会認定看護師資格取得 慢性心不全 横塚 清美
- 6月 看護師確保に向けて学校訪問開始
- 7月 高校生一日看護体験 18名受け入れ  
看護師採用試験（第2回）
- 8月 インターンシップ（看護学生）23名受け入れ  
看護師採用試験（第3回）  
就職説明会・病院見学会実施（第3回）20名  
インターンシップ（高校生）2名受け入れ
- 9月 看護師採用試験（第4回）
- 11月 看護師採用試験（第5回）  
係長昇任試験 合格者1名 近藤 孝子  
井田病院 災害訓練  
職場体験（中学生）3名受け入れ
- 12月 就職合同説明会 90名
- 1月 関東甲信越厚生局 適時調査  
看護師採用試験（第6回）  
ラダー制度レベルⅣ認定審査会  
職場体験（中学生）8名受け入れ
- 2月 第7回事例研究発表会  
非難訓練  
内覧会
- 3月 就職説明会・病院見学会実施（第4回）18名  
第54回 看護研究発表会

インターシップ（看護学生）30名

川崎市病院協会優良職員協会会長表彰受賞者

東 留利子

福王寺 喜美子

滝沢 恵美子

4西病棟、7西病棟、緩和病棟 2交代制勤務及び混合勤務体制導入

避難訓練

グラウンドオープンに向け、全移転終了

(文責 看護部長 和田 みゆき)

(3) 看護師の現状(2014年4月1日現在)

ア. 看護職員定数 296名

現在数 298名

項目	看護単位	病床数	看護師	臨時職員	夜勤人員		看護助手	クレーク(委託)
					準夜	深夜		
看護職定数			296				28	31
現在数(外配置含む)			298	52				
許可病床数		295						
3階西病棟		27	20		2	2	3	1
3階東病棟(ICU・CCU)		6	18		3	3	1	1
3階東病棟(手術室)			12	1			1	1
4階西病棟(整形外科センター)		23	20	2	2	2	3	1
4階東病棟(内科センター)		45	28	6	3	3	3	1
5階西病棟(循環器・内科センター)		27	21		2	2	2	1
5階東病棟(消化器センター)		45	30	4	3	3	2	1
6階東病棟(呼吸器センター)		45	30	5	3	3	3	1
6階西病棟(結核病棟)		27	15	2	2	2	1	1
7階西病棟(腎・泌尿器センター)		27	21	1	2	2	2	1
7階東病棟(透析センター)		21	5	2			1	(1)
緩和ケア病棟(全個室)		20	18	3	3	2	1	1
在宅ケア			4					
外来			21	23			2	20
副院長(看護部長)室			1					
看護部管理室			4	3				1 (嘱託)
産休・育休・病休・休職			24					
看護部外配置 医療安全・地域連携・感染対策 再編整備・病院局兼務			6					



イ. 出身校別内訳(2014年4月1日現在)

看護職員	出身校		大学院	看護大学	看護短期大学	助産学校	専門学校	准看学校
	総数	構成比(%)						
総数	298	100%	5	28	90	0	175	0
看護師	298		5	28	90	0	175	0
准看護師	0		0	0	0	0	0	0

ウ. 採用・退職・転入・転出状況(2014年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度末総数
		現在数	298	296	295	296	295	295	293	293	293	292	291	
増	採用	42			3			1			1			31
	転入	14												7
減	退職	2	1	2	1		3			2	1	2	11	25
	転出	6												6

エ. 年齢別(2014年4月1日現在)

平均年齢：看護師 37.4歳 准看護師 0歳 総平均年齢 37.4歳

年齢	計	看護師	准看護師	年齢	計	看護師	准看護師
21歳	13	13	0	30歳	7	7	0
22歳	14	14	0	31~35歳	37	37	0
23歳	6	6	0	36~40歳	50	50	0
24歳	7	7	0	41~45歳	53	53	0
25歳	13	13	0	46~50歳	28	28	0
26歳	10	10	0	51~55歳	26	26	0
27歳	10	10	0	55~60歳	14	14	0
28歳	4	4	0	合計	298	298	0
29歳	6	6	0				

オ. 勤務年数(2014年4月1日現在)

平均勤続年数：看護師 10.1年 准看護師 0年 総平均勤続年数 10.1年

勤務年数	計	看護師	准看護師	年齢	計	看護師	准看護師
1年未満	49	49	0	10年	9	9	0
1年	22	22	0	11~15年	28	28	0
2年	9	9	0	16~20年	26	26	0
3年	18	18	0	21~25年	26	26	0
4年	25	25	0	26~30年	12	12	0
5年	14	14	0	31~35年	10	10	0
6年	19	19	0	36~40年	7	7	0
7年	8	8	0	合計	298	298	0
8年	13	13	0				
9年	3	3	1				

(文責 看護部副看護部長 加治屋 祐子)

2014 S V  
ST G U

6 T

U V V  
m P V.  
U C 4 V O

OJT

U

m C O

HCU

r.

7 1 .

)

m U

UT

O : r L

2014 S O :

12.2

m P r P

0

U

2014 SP O O:T rO O

J:m Jr

O C T J U V

. 9

100ml m

J U V C U V

C U T O

S C U

V

2014 S

m

U 6 U V O S

0 L O m C

T

m 0 U V O S

0 UV

O

S U U 1

U V O V

S O

1

15 U H

1 UC

2015

3 O U

2 5 5

7

/ C

44 10 U

U 1

/ O

C 33 2 U O

/ U m C

25 . 5 U

2 5 7

C

O

m

E

2014 S G

G m

P V 6

V G

6 T

17 U 8G L

d VH

7 C 5

. U . U .

. . r C .

C U C G O

VH

54 C 5

94 CU

. . 5 .

U . 6

G G U G O: G

S S S

G T

S . V G

G J 1

G V G .

S .

V

C

S C

P C

m C U

I L C C

U0 0 C L C ( U V

C m C

. C

HU C U V P

0 U

UV C P

V

T

2013 S U S

T C

2 E

m J: S r

6

ICU PCU

C T

2014 S

2015 2

3rdG Ver1 0

T O

3rdG Ver1 0 Ur O

m

3rdG Ver1 0 17

C

. .

m l J:

6 S J

0

3rdG Ver1 0 . U

2015

S U

LT

2014 S

0 U 0 m

0 U

O 0 0 U

0 U O

OU T1

SHELL O

U

SHELL O 6

T  
 L  
 CH UV  
 0  
 ) r 0U  
 T U  
 l 2013 S )  
 O 8 O) U Tl U  
 O) 6S  
 U V O T  
 L  
 O UV ) U  
 T ) )  
 V  
 J UV Jm U  
 3  
 d UV  
 T

2013 ST

l UV  
 UC  
 S U O UV  
  
 C S U  
 S T  
 T  
 2015 S

dT O  
 U U m m 0  
 23 0 C. UV  
 UV UV S  
 UV T V

2014 S

2014 S 6 T U

S

6 T O

C 6 r.

U

7: . ) O

S 6 T

) L

3 m

T 15 )

1 )

S S :

S

:T S V T

S S )

.U

S r C S )

V V

0

2014 S

0 UV

0 O

0

m UT V

UT V 1 V G

S .

1 CU . 6 .

U r V U

0 U T T

V U 1 V

VU L C d

m : S : O O

: O : O U :

0 O O U

( )

## 12 食養科

食養科 科

養

養

3

食養科

食

食

食

養

食

食

食

食

1

食

食

食

食

1

食

食

1 1 食

食

食

食 22

食

食

食

食

養指導

2 1

養指導

養指導

指導 1

指導 2

指導

養

2 1

1 111

1

食

食

食養科

部







